



健康ガイド

問 健康推進課(佐屋保健センター)
☎(28)5833

定期予防接種について

接種区分		対象者	回数	自己負担金	通知方法等	接種場所
高齢者の肺炎球菌ワクチン		①65歳の方 ②60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、または、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に1級程度の障害を有する方	1回	4,600円	対象者①は、65歳到達月の翌月初旬に個別通知 対象者②は、事前手続きが必要	海部管内(愛西市、津島市、弥富市、あま市、海部郡)の指定医療機関
高齢者の带状疱疹ワクチン ※⑦、⑧いずれか一方	⑦「ビケン」	①年度内に65歳となる方 ②60歳以上65歳未満の方で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に1級程度の障害を有する方	1回	3,000円	対象者①・③は、令和8年3月末に個別通知 対象者②は、事前手続きが必要	
	⑧「シングリックス」	③年度内に70、75、80、85、90、95、100歳となる方(経過措置による対象者)	2回	7,000円/回		
HPVワクチン (子宮頸がんワクチン)		12歳となる年度の初日から16歳となる年度の末日まで(小学校6年生～高校1年生)の女子	2回 または 3回	無料	中学校1年生の女子に予診票を郵送	
RSウイルスワクチン		妊娠28週から36週6日までの方	1回	無料	母子手帳交付時に交付 ※一部郵送交付の方があります。	

愛知県広域予防接種事業について

定期予防接種について、海部管内の指定医療機関以外にかかりつけ医がいる場合や長期入院、里帰りなどの事情がある場合、海部管内以外の医療機関(愛知県内の接種協力医療機関)で接種を受けることができます。接種を受ける前に手続きが必要ですので、健康推進課へお問い合わせください。

妊娠を希望している方の風しんワクチン接種費用の助成について

妊娠を希望する女性で、風しんの抗体検査の結果、風しんの抗体が不十分と判断された方(経産婦、妊婦、接種歴・既往歴がある方を除く)を対象に、麻しん風しん混合ワクチンまたは風しんワクチンの接種費用の全部または一部を助成しています。

※愛知県の助成事業として、抗体検査にかかる費用の助成を受けることができます場合があります。

特別の理由による任意予防接種費用の助成について

骨髄移植手術その他の理由により、接種済みの定期予防接種の効果が期待できないと医師に判断され、任意による再接種を受ける方に対し、再接種に要する費用の全部または一部を助成しています。再接種を受ける前までに手続きが必要ですので、健康推進課へお問い合わせください。

予防接種について→



歯と口の健康講座

唾液が守る口と体の健康

唾液は、普段あまり意識することはありませんが、私たちの口や体の健康を守るうえでとても大切な働きがあります。成人では1日に1～1.5リットルの唾液が分泌され、その成分には99%以上の水分のほか、様々な機能を持つたんぱく質や酵素、ミネラルなどが含まれています。

唾液の役割として、自浄作用により食べかすを洗い流すことで、口の中をきれいに保つ働きがあります。また、食事をするとき口腔内は酸性に傾き、歯の脱灰が起こります。唾液の成分に含まれるカルシウムやリンが、脱灰によ

て失われたミネラルを補給しエナメル質を修復する再石灰化の作用により、むし歯を防ぐ役割があります。

他には、ムチンと呼ばれる成分により、口腔内の保湿・保護する作用や、抗菌成分により細菌の増殖を抑え、感染から体を守る働きもあります。

食事の場面でも欠かせない働きがあります。食べ物を湿らせまとめることで飲み込みやすくし、むせや誤嚥を防ぐ働きや、アミラーゼと呼ばれる消化酵素により、でんぷんを分解し消化しやすくします。食べ物の成分が唾液に溶け、舌の味蕾に届くことで美味し

さを感じることもできます。

このように唾液は、「食べる」「味わう」「飲み込む」機能も支えています。加齢や薬の影響、口腔機能の低下、口呼吸によって唾液が少なくなることがあります。唾液の分泌を促す方法としては、よく噛んで食べること、十分な水分補給や、唾液腺マッサージをすることも有効です。

健康な唾液環境を保つことは、生活の質を高める土台となります。年齢やライフスタイルに合わせた唾液ケアを意識して、健康づくりに役立てましょう。

(海部歯科医師会)

